



## 2021年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月13日

上場会社名 アイビーシー株式会社  
 コード番号 3920 URL <https://www.ibc21.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 裕之  
 問合せ先責任者 (役職名) コーポレートサービス統括部長 (氏名) 嶋根 直登 (TEL) 03-5117-2780  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年9月期第3四半期の連結業績（2020年10月1日～2021年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第3四半期	1,326	5.4	82	-	71	-	59	-
2020年9月期第3四半期	1,258	△1.2	△52	-	△72	-	△191	-

(注) 包括利益 2021年9月期第3四半期 69百万円 (-%) 2020年9月期第3四半期 △190百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年9月期第3四半期	10.70	10.60
2020年9月期第3四半期	△34.67	-

(注) 2020年9月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年9月期第3四半期	2,934	1,610	54.9
2020年9月期	3,045	1,539	50.5

(参考) 自己資本 2021年9月期第3四半期 1,610百万円 2020年9月期 1,538百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2021年9月期	-	0.00	-	-	-
2021年9月期（予想）	-	-	-	-	-

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 2. 2021年9月期期末配当については、現時点では未定であります。

### 3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,313	18.8	322	62.3	319	83.3	195	-	35.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年9月期3Q	5,721,600株	2020年9月期	5,715,600株
② 期末自己株式数	2021年9月期3Q	194,159株	2020年9月期	194,159株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年9月期3Q	5,525,361株	2020年9月期3Q	5,519,594株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き新型コロナウイルス感染症の世界的規模での蔓延が国内外の経済活動に大きな影響を及ぼしており、海外を中心としたワクチン接種の拡大による回復期待が見受けられるものの、国内においては変異株による新型コロナウイルス感染症の拡大懸念を受け、景気の先行きは依然不透明な状況が続きました。

企業においては、少子高齢化に伴う労働人口の減少や働き手ニーズの多様化等の社会的な要請を背景とした業務プロセスの効率化や自動化等の推進に留まらず、各種の事業推進にデジタルトランスフォーメーションとして取り組みを始める事例が増加しております。企業のシステム運用部門では、レガシーシステムからクラウド環境への移行が進み、オンプレミス（自社運用）環境とクラウド環境が混在するハイブリッド環境が増加している一方、拡大及び常態化するリモートワークへのネットワーク対応及びセキュリティ強化も継続した課題となっております。情報サービス業界においては、ITインフラ投資は中長期的には全体として増加するものと考えますが、業態毎に異なる課題への対処が求められており、大企業を中心にシステム運用関連に対する新規及び更新投資の抑制傾向も見受けられます。

このような状況下、当社ではパートナー企業と連携した公共セクター等におけるITインフラ管理強化支援や、ハイブリッド運用ニーズに対応し「ITコストの最適化」及び「IT運用管理の効率化」に寄与する、自社開発のネットワークシステム性能監視／情報管理ツール「System Answerシリーズ」の機能拡張及びサポート強化を継続してまいりました。また、24時間365日有人監視サービス「SAMS」等の顧客ニーズに合致したサービス提供や、特許取得済み技術に基づくセキュリティ電子証明基盤サービス「kusabi」に係るパートナー企業との連携強化及び拡充など、成長分野における取り組みも推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、当社及び株式会社サンデーアーツともに堅調に推移し、売上高は1,326,626千円（前年同期比5.4%増）となりました。

損益面は、当社サービスラインナップの多様化に伴うプロダクトミックスによる影響により、売上総利益率が前年同期比で低下いたしました。一方で、前第3四半期連結累計期間で連結対象であったiChain株式会社の全株式を2020年6月30日付で譲渡し、2020年7月1日以降当社の連結対象から除外したことから、同社販管費が減少したことを主たる要因とし、営業利益は82,391千円（前年同期は52,696千円の営業損失）となりました。

また、持分法による投資損失等の計上により、経常利益は71,791千円（前年同期は72,369千円の経常損失）となりました。さらに、関係会社の持分比率低下に伴う持分変動利益19,074千円、並びに関係会社株式評価損8,072千円を計上したことに伴い、税金等調整前四半期純利益は83,379千円（前年同期は268,900千円の税金等調整前四半期純損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は59,106千円（前年同期は191,381千円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

当社グループは、ソフトウェア・サービス関連事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しておりますが、当社グループの売上高の大半を占める当社のネットワークシステム監視関連事業に係る販売実績を提供区別に示すと、次のとおりであります。

ライセンスの販売については、新規及び更新投資の抑制による影響が想定以上となり、前年同期比で減少となりました。一方で、サービスの提供については、次世代MSPサービスSAMS案件や既存顧客に対するコンサルティング等の増加、その他物販等については大型案件の受注によりそれぞれ伸長しました。

その結果、ライセンスの販売については売上高557,595千円（前年同期比11.1%減）、サービスの提供については売上高317,465千円（前年同期比16.7%増）、その他物販等については売上高358,678千円（前年同期比34.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は2,934,621千円（前連結会計年度末は3,045,059千円）となり、110,437千円減少しました。これは主に、投資有価証券が252,308千円、現金及び預金が144,726千円、それぞれ増加した一方で、売掛金が494,496千円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は1,324,359千円（前連結会計年度末は1,505,600千円）となり、181,240千円減少しました。これは主に、短期借入金が70,000千円増加した一方で、買掛金が134,257千円、長期借入金が91,797千円、それぞれ減少したことによるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,610,261千円（前連結会計年度末は1,539,458千円）となり、70,803千円増加しました。これは主に資本金及び資本剰余金等新株予約権の行使による新株の発行に伴い、それぞれ900千円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が59,106千円、その他有価証券評価差額金が10,481千円、それぞれ増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年11月12日付「2020年9月期決算短信」において公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,229,058	1,373,785
売掛金	1,232,179	737,682
たな卸資産	18,844	12,159
その他	82,506	61,272
流動資産合計	2,562,589	2,184,899
固定資産		
有形固定資産	46,845	42,043
無形固定資産		
のれん	76,281	61,356
その他	48,077	40,141
無形固定資産合計	124,358	101,498
投資その他の資産		
投資有価証券	131,690	383,998
その他	207,022	249,628
貸倒引当金	△27,447	△27,447
投資その他の資産合計	311,265	606,180
固定資産合計	482,470	749,722
資産合計	3,045,059	2,934,621
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	160,286	26,029
短期借入金	650,000	720,000
1年内返済予定の長期借入金	122,396	122,396
未払法人税等	3,794	25,868
その他	166,485	119,224
流動負債合計	1,102,962	1,013,518
固定負債		
長期借入金	399,306	307,509
関係会社投資損失引当金	3,331	3,331
固定負債合計	402,637	310,840
負債合計	1,505,600	1,324,359
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	442,030	442,930
資本剰余金	419,974	420,874
利益剰余金	901,702	960,809
自己株式	△221,114	△221,114
株主資本合計	1,542,592	1,603,499
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,719	6,762
その他の包括利益累計額合計	△3,719	6,762
新株予約権	585	-
純資産合計	1,539,458	1,610,261
負債純資産合計	3,045,059	2,934,621

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
売上高	1,258,406	1,326,626
売上原価	431,720	521,703
売上総利益	826,686	804,923
販売費及び一般管理費	879,382	722,531
営業利益又は営業損失(△)	△52,696	82,391
営業外収益		
受取手数料	1,257	978
助成金収入	-	2,474
保険解約返戻金	1,156	1,727
消費税差額	1,624	-
その他	129	557
営業外収益合計	4,168	5,736
営業外費用		
支払利息	2,613	3,127
株式交付費	-	60
自己株式取得費用	129	-
持分法による投資損失	20,426	13,062
その他	672	85
営業外費用合計	23,841	16,336
経常利益又は経常損失(△)	△72,369	71,791
特別利益		
関係会社株式売却益	8,051	-
新株予約権戻入益	213	585
持分変動利益	-	19,074
特別利益合計	8,264	19,660
特別損失		
関係会社株式評価損	-	8,072
関係会社投資損失引当金繰入額	995	-
減損損失	203,799	-
特別損失合計	204,795	8,072
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△268,900	83,379
法人税等合計	△77,518	24,273
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△191,381	59,106
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△191,381	59,106

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2020年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△191,381	59,106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	736	10,481
その他の包括利益合計	736	10,481
四半期包括利益	△190,644	69,588
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△190,644	69,588
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

○税金費用の計算

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益又は税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。